



会場に親子の歓声 当別の雪祭り「あそ雪の広場」

実行委員会の主催で2日間、阿蘇公園（元町）を会場に開かれた「あそ雪の広場」。第21回目を迎えた今年の同広場では、初日に、当別出身の歌手「aya」、北海道医療大学ゴスペル同好会などによるコンサートが実施されたほか、「よろこび」をテーマにした雪像コンクールの表彰式、冬の夜空を彩る花火大会やビンゴゲームが行われました。また、今年初めての取り組みとして当別中2年生と父母会らが作製した2,123個のノーキャンダルが灯り、会場内から本通までの約400メートルは幻想的な雰囲気に包み込まれました。2日目には、会場から「まちなの駅 アウル」までを往復するしゃんしゃん馬そりの運行のほか、スノーモービル、綱引き、YOSAKOIソーラン踊りなど、子供から大人までが参加して楽しめるイベントが目白押しでした。（2月15・16日）



雪灯りの会場



広報誌で紹介した写真を希望者に提供します。

●お申し込み●

企画課広報広聴係 TEL 3-3069 へ



●初日は当別出身の歌手「aya」、道医療大学ゴスペル同好会によるコンサートなどが開催。



●雪像コンクール大賞作品
「ひやくさいい!!おめでとう」
川下小学校





町内 2 会場で開催 「'03 当別ふくろう展」

弥生の商店街活性化センター「あえ〜る」と当別郵便局を会場に、当別ふくろうの会（大津正一会長）の主催で「'03 当別ふくろう展」が開かれました。昨年に引き続き開かれた同展では、町の鳥「ふくろう」にちなんだ写真・絵画・彫刻などが展示されたほか、置き物・キーホルダーなどのグッズを販売。ペーパークラフト講習会や音楽祭なども開かれました。最近のフクロウ人気で、期間中は大勢の来場者でにぎわいました。（2月8日～16日）



好タイムを目指して滑走 「町民スキー大会」

当別スキー連盟の主催で、町営の中小屋スキー場で開かれた「第41回 町民スキー大会」。町民のスキー技術の向上などのため、毎年実施されているもので、昨年からは町外の方も対象としています。競技の開始前には、古江 彪 大会長から「自己の能力の限界に挑戦して」と激励を受けた後、小学生から 50 歳以上の出場選手 63 人が、延長 500 m の大回転と延長 300 m の回転の 2 種目でタイムを競い合っていました。

（1月26日）



元気な声で“ハイッ！” 当別小で1日体験入学

4月から新1年生として小学校に入学する児童 101 人を対象に、当別小学校（外崎靖忠校長・全校児童数 713 人）で 1 日体験入学が行われました。毎年実施している体験入学では、児童が 4 クラスに分かれ、先生から名前を呼ばれて「ハイッ」と返事をしたり、みんなに向かって自己紹介をしたり、絵を描いたりして楽しんだほか、先生から学校生活でのマナーなどを教わっていました。なお、昨年度と比較した今年度の入学児童は、町内全体で 2 人の増、同小に次いで西当別小では 96 人が入学予定。各小学校の入学式は 4 月 7 日に行われます。（2月3日）